

バングラデシュ経済ニュース（2016年6月）

（為替レート 1タカ=1.447円）

マクロ経済 産業動向	(1) 【2日 Daily Star 紙】 5/28-30 にバンコクで「Bangladesh Trade & Investment Expo」が開催され、この閉幕式でタイ外務省特使は、ベンガル湾多分野技術経済協力イニシアチブ（BIMSTEC）の観点から、陸上および海上における両国間の連結性（connectivity）を強化する必要性を強調した。 (2) 【8日 Daily Star 紙】 2016年5月の海外送金受取額は、前年同月比8.33%減の12.1億ドルに留まった。更に今年度当初11か月間（2015年7月～2016年5月）の海外送金受取総額も、前年同期比3.37%減の134.5億ドルであった。世界銀行は、中東諸国で多くのバングラデシュ人出稼ぎ労働者が働く中、国際市場における原油価格の低迷が、海外送金に影響を与えていると指摘。 (3) 【10日 Daily Star 紙】 バングラデシュ政府は、今後はMobile Financeの実態把握に乗り出す方針を明らかにした。2016年4月時点で3,560万のMobile Finance Accountが存在し、1日平均60億タカ以上がMobile Finance経由で取引されている一方、関係者は「Mobile Finance Serviceは大きな産業となったが野放図となっている」と述べた。 (4) 【19日 Daily Star 紙】 バングラデシュ政府は、携帯電話のアプリ開発の為に28.2億タカのプロジェクトを実施する。このプロジェクトでは、全国8つの各管区に携帯電話ゲーム・アプリ開発アカデミーが設置される他、30郡の地方教育施設にこれらのテストラボが設置される予定。2011年から2016年に掛けてグローバル市場では、これらの携帯電話ゲームやアプリ利用者は年平均7.3%で増加すると見られている。 (5) 【22日 Daily Star 紙】 製薬会社のRenata社は、薬の包装紙に記された7ケタのピンナンバーを、指定の番号にSMSで送ると模造品が否かを判別するサービスを開始した。バングラデシュにおける製薬市場の規模は1,800億タカである一方、その内60億タカは模造品であると言われている。
財政 税制	(1) 【3日 Daily Star 紙及びFinancial Express 紙】 2日、バングラデシュ政府は来年度予算案を発表。予算総額は今年度比28.8%増の3兆4,061億タカ。Muhith財務大臣は、本予算案によってバングラデシュの経済成長率は過去、何年にもわたり6%台で推移する中、来年度は7.2%の経済成長率を目指す考えを強調。 (2) 【4日 Financial Express 紙】 3日、政府の来年度予算案に対し産業界から様々な反応が寄せられた。バングラデシュ商工会議所連合会（Federation of Bangladesh

	Chambers of Commerce and Industry : FBCCI) は、積極財政に伴う増税に対する懸念を表明した他、外資系企業商工会議所 (Foreign Investor' s Chambers of Commerce and Industry : FICCI) は巨額財政の執行に対し疑問を呈した。また縫製業輸出協会 (Bangladesh Garment Manufactures and Exports Association : BGMEA) は法人税を引き下げる必要性を強調した。 (3) 【14 日 Daily Star 紙】 今年度当初 10 か月間 (2015 年 7 月～2016 年 4 月) の歳入は、前年同期比 16%増の 1 兆 1,934 億タカに達した。4 月単月においても、前年同月比 14%増の 1,391 億タカを記録。これは所得税の税収が同 42%増の高い伸び率を示した他、関税も同 8%の増加を見せたことが要因。
金融・物価・為替	(1) 【9 日 Daily Star 紙】 2016 年 4 月の融資貸出残高は、前年同月比 15.16%増を記録した。これは 2 月の同 15.11%増、3 月の同 15.16%増に引き続き高い伸び率。民間銀行関係者は運輸、鉄鋼、縫製業などで旺盛な資金需要が見られる他、工作機械の輸入に伴う貸出も増加していると指摘。 (2) 【14 日 Daily Star 紙】 2016 年 5 月の物価上昇率は、前月比 0.16%減の 5.45%に留まった。これは 43 か月ぶりの低水準。食品部門の物価上昇率は前月比 0.03%減の 3.81%であった他、非食料品部門も 0.42%減の 8.34%に留まった。Muhith 財務大臣は「潤沢な農産物生産、国際市場における原油価格の下落、堅調なマクロ経済運営が低い物価上昇率に寄与した」との見方を示した。
投資	(1) 【2 日 Daily Star 紙】 バングラデシュでは巨大インフラプロジェクトによる公共事業の増加が、(今年度達成予定の) 7.05%の経済成長を支えている。即ち、GDP に対する民間投資の比率は、5 年前は 22.5%であったものが、今年度は 21.78%に下落している一方、政府投資の GDP 比率は 5 年前の 5.76%から 7.6%に増加した。
貿易	(1) 【6 日 Daily Star 紙】 今年度のじゃがいもの輸出額は、前年度比 62%減と大きく落ち込む見込み。輸出金額では、昨年度は 1,944 万ドルだったものが、今年度は 720 万ドルに留まると見られている。関係者によれば主要輸出先であったロシアが、2015 年 5 月から輸出禁止措置をとっていることが主な要因。 (2) 【9 日 Daily Star 紙】 2016 年 5 月の輸出総額は、前年同月比 6.69%増の 30.3 億ドルに達した。今年度当初 11 か月間 (2015 年 7 月～2016 年 5 月) の輸出総額も

	306.7 億ドルに達し、過去最高額を記録した。これは輸出の約 80% を占める縫製品が好調な為である。業界関係者は、この背景として中国の人件費高騰と高付加価値な縫製品の製造を指摘した。
対日関係 日本企業	(1) 【11 日 Daily Star 紙】 先月 Hasina 首相が来日した際、JETRO がバングラデシュ商工会議所連合会 (FBCCI) と日系企業の投資促進に向けた MOU を締結したことを受け、現在 FBCCI では、日本企業誘致に向けた有望産業の選定作業が進められている。Matlub 会長は「今後 1 か月以内に選定作業を終了させ、その後はシンガポールで日系企業と意見交換会を開催し、投資促進に繋げたい」と述べた。

(了)